NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組: NEWS23(TBS)

対象期間:5/20~5/24

· 5/20(月)

丸山穂高議員の発言、実質 GDP が二期連続プラス成長、元徴用工問題、ウクライナの新大統領、バグダッドのアメリカ大使館近くにロケット弾などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、丸山穂高議員の発言については検証者の所感を記しました。

· 5/21(火)

中国でスパイ行為の疑いで日本人に実刑判決、吹き始めた解散風、丸山穂高議員の発言などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上特に問題は見られませんでした。なお、丸山穂高議員の発言については検証者の所感を記しました。

· 5/22(水)

米中対決の余波で日本の携帯大手がファーウェイ製スマホの発売延期を相次ぎ表明、二階氏・小泉元首相ら夜会合で"解散"めぐる発言相次ぐ、米軍輸送機にレーザー照射し逮捕の男「狙ってやった」、EU 議会選挙で「EU 離脱党」が躍進などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。なお、二階氏・小泉元首相ら夜会合で"解散"めぐる発言相次ぐ、および EU 議会選挙で「EU 離脱党」が躍進については検証者の所感を記しました。

· 5/23(木)

丸山議員他にも問題行動、EU 議会選挙、メイ首相窮地へ、パリで日韓外相会議、皇居で叙勲の親授式などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、丸山議員他にも問題行動については放送法上問題と考えられる場面が見られました。

· 5/24(金)

丸山穂高衆院議員による問題発言、日米貿易交渉、月例経済報告、首相主催の観桜行事に対する公費支出など について報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、 特に問題は見られませんでした。

出演者:星浩、雨宮塔子、駒田健吾、宇内梨沙、高橋尚子

ゲスト:森田正光(気象予報士)

検証テーマ:丸山穂高議員の発言、実質 GDP が二期連続プラス成長、元徴用工問題

ウクライナの新大統領、バグダッドのアメリカ大使館近くにロケット弾

報道トピック一覧

- ・西日本から東日本で明日非常に激しい雨が降る恐れ
- ・山形県のマンションで女性の遺体が見つかる
- ・丸山穂高議員の発言
- ・教員の長時間勤務
- 池袋の交通事故
- ・実質 GDP が二期連続プラス成長
- · 元徵用工問題
- ・ウクライナの新大統領
- ・バクダッドのアメリカ大使館近くにロケット弾
- 世界ひげコンテスト
- 上原浩治引退
- ・川内夫妻プロランナー転向秘話
- スポーツ報道
- 23Today

西日本から東日本で明日非常に激しい雨が降る恐れ

山形県のマンションで女性の遺体が見つかる

タイで拘束された詐欺グループの日本人 15 人に逮捕状

料金所で追突事故

天皇陛下が即位後初の田植え

• 天気予報

放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

・丸山穂高議員の発言:結論→特に問題なし

丸山議員の発言を巡っての動きについて以下に朱記したように VTR で取り上げられていた。

"ナレ「先週の本会議を欠席していこう、行方がわからなくなっていた丸山穂高衆議院議員、昨夜久しぶりに

Twitter を更新しました。」

丸山議員(Twitter)「行方不明説が出ているらしいので、念の為更新を。」

丸山議員(Twitter)「謝罪し、除名処分にも従った、しかしおかしなことにはおかしいと申しのべる。」"

"丸山議員(音声)「団長は戦争で、この島を取り返すというのは賛成ですか、反対ですか。」

団長(音声)「いや、戦争なんて言う言葉は使いたくないです。」

丸山議員(音声)「戦争をしないとどうしようもなくないですか。」

団長(音声)「いや、戦争は必要ないです。」"

ナレ「北方領土を巡る丸山議員のこの戦争発言で、野党は辞職勧告決議案を提出、丸山氏は今日、発言後初めて 国会に姿を見せました。」

"記者「仮に可決されたとしてもご自身として辞職されるお考えというのはないと、」

丸山議員「はい、そういった意味で私がやめることで逆に前例を作ってしまいかねませんから、そういった意味 で絶対にやめるわけには行かなくなってしまっている、というふうに思います。」"

"ナレ「絶対にやめる訳にはいかない、改めて議員辞職を否定した丸山氏、一方で自らの発言によって先週除名処分とされた古巣、日本維新の会との関係もピリピリとしています。今日、丸山氏が噛み付いたのは維新、松井代表のこのつぶやき。」

松井一郎(Twitter)「丸山くん、アルコール依存症は精神的なダメージがあると聞いていたのである意味安心しました、辞職して出直してください。」

丸山議員「アルコール依存症という形でですね、私のことを投稿されているんですが、これに対しては非常に遺憾ですし、ぜひ撤回と謝罪をしていただきたいと思います。」"

"ナレ「その松井氏は今日、丸山氏が過去に酒でトラブルを起こしていたことを念頭にこう説明していました。」 松井一郎「アルコールが彼の中に入ると様々な問題が起こるという事実、これを鑑みて一度治療したほうがいい んじゃないの、ということを申し上げた。」"

"ナレ「そして、もう一つ丸山氏が反発したのは戦争発言を受けて先週、維新の共同代表らがロシア大使に謝罪に 赴いたことについてです。」

片山虎之助 (日本維新の会共同代表)「酒を飲んだことでということで言い訳にはならない、ロシアのことわざ があると行っていた。」

丸山議員「我が国固有の領土である北方領土を不法に占拠しているのはロシア側ですから、それに対して謝罪するというのは間違っているというふうに思いますし。」

ナレ「これに対して松井氏は。」

松井一郎「外交努力によってビザなし外交ができるようになってきたわけですよ、そのことを台無しにするような発言を丸山くんが、丸山さんがしたわけですから、党として戦争で取り戻そうという思いはありません、ということをしっかり釈明しないと。」"

"ナレ「野党六党派は丸山氏の辞職勧告決議案を提出する一方、自民党は辞職は求めない立場です。」

二階俊博「この発言が適切であるとかないとかということで辞職を申し出る、そしたらなにかがあった場合、自 民党がしっかり団結して申し入れればですね、大概の議員が吹っ飛ぶわけです。」"

ナレ「自民党と公明とは辞職決議案の代わりとして丸山議員の発言を厳しく注意し、反省を促す譴責決議案を明 日提出する方針です。」

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「自民党はけんせつ決議案を出すということですが、」

星浩「譴責、ですね。」

雨宮塔子「譴責決議案、というものなんですが、これは丸山議員に辞職を求めるものではない。」

星浩「まぁ、問題発言で辞職勧告ということには自民党は乗れないということなんでしょうけど、丸山さんが言っている言論の自由という問題とこの問題は全く別次元の話ですよね。その議員のとんでもない発言で元島民の人が傷ついて、ロシアとの関係が非常に悪影響を及ぼしたということですから、その責任をとっておやめなさいと、単純な話なんですよね。だからその本当はね、丸山さんがやめるべきなんですけれども、私ちょっと気になるのが維新の人たちがテレビとかメディアを通じて発言しているのはいいんですけれどもやっぱり丸山さん直接会ってやめるべきだということをきちんとやらないとだめだと思いますよね、最終的には有権者が決着を付けるということになるかもしれませんね。」"

このトピックに当てられた時間は339秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・実質 GDP が二期連続プラス成長:結論→特に問題なし

実質 GDP について以下に朱記したように VTR では取り上げられていた。

ナレ「今日発表された 1 月から 3 月の実質 GDP は年率 2.1%のプラスとなり予想に反して二期連続でプラス成長となりました。」

茂木敏充「内需の増加傾向、これは崩れていないと考えております。」

"ナレ「ただ、実態は内需外需ともに弱さを示す中身となっています。個人消費は冬物商品や自動車の売り上げが伸びず、マイナスに、」

街の声「なるべく少しでも安く。」

街の声「消費税、また今度少し上がりますでしょ、もう大変よ。」

ナレ「また企業の設備投資も 0.3%のマイナス、中国経済の減速で企業の投資意欲が低下しました。それでも全体でプラス成長となったわけは天然ガスなど海外からの輸入が十年ぶりの大幅な減少となったことです。GDP は国内で産み出された価値を合計した指標。つまり、海外に払った金額が大きく減ったため、結果的に今回のGDP はプラス成長となったということです。」"

小林真一郎 (三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング主席研究員)「輸入が減少するということは、これは国内の需要がですね、弱いことの裏返しということになります、むしろ内需の弱さを反映している数字ということが言えるかと思います。」

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「GDP が年率 2.1%のプラスということで、じゃあ消費増税は予定通りということでしょうか。」 星浩「そうですね。政府の基本的なスタンスはリーマンショック級の出来事が起こらない限り予定通りやるということなんですね、今回の GDP は内需はちょっと伸び悩みなんですけれどもやはり堅調なところもあるんですね、国内では、ということはリーマンショック級とはとても言えませんので 10 月の消費増税は予定通りやるということになると思います。ただ、そうなるとですね、その衆議院の解散を模試やるとするとどういう大義名分でやるかということになってきまして、消費増税はどうも大義名分にならない、消費増税の見送りはですね。それから一方で北方領土も大義名分になりそうにない、ということで安倍総理がもし仮にね、解散ということを考えるとすると新しい大義名分を考えるか、もういっそのこと諦めて参議院単独の選挙にするかと、言うことでこれから安倍総理の悩みが始まってくるんじゃないかなと見ていますね。」"

このトピックについて当てられた時間は169秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・元徴用工問題:結論→特に問題は見られなかった

韓国政府との協議が進まない元徴用工問題について日本政府は日韓請求権協定に基づいて韓国側に第三国の 委員を含む仲裁委員会の開催を要請したところ、韓国外務省は諸般の要素を勘案して慎重に検討していくとコメ ントしているとのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は36秒で放送法上は特に問題は見 られなかった。

・ウクライナの新大統領:結論→特に問題なし

ウクライナで国民的人気を誇る元コメディ俳優のゼレンスキー氏が大統領の就任式に臨んだこと、既存の政治 に対する不満を背景に選挙で圧勝したゼレンスキー氏は自身がトップを務める政党は議席数 0 のため、就任演説 では早速内閣総辞職を議会に提案した上、議会を解散する方針を明言したこと、さらにロシアが併合したクリミ アなどの地域を巡りウクライナのもとに戻すとも宣言したことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は47秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・バグダッドのアメリカ大使館近くにロケット弾:結論→特に問題なし

イラクの首都バグダッドで19日、アメリカ大使館等がある中心部にロケット団が着弾したこと、イラク軍はロケット団がイランの支援を受ける民兵の拠点地域から発射されたと見ているとのことが報じられるとともに、トランプ大統領は「もし戦いを挑んできたらイランを終わらせてやる」と牽制していることもあわせて伝えられた。このトピックについて当てられた時間は23秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨 特になし

検証者所感

・丸山穂高議員の発言

自民党の二階俊博幹事長の「この発言が適切であるとかないとかということで辞職を申し出る、そしたらなにかがあった場合、自民党がしっかり団結して申し入れればですね、大概の議員が吹っ飛ぶわけです。」というコメントが非常に印象的だった。確かに二階幹事長の言うように、発言が適切であるないということで辞職を申し出るというようなことが前例となってしまった場合は、自民党が団結して申し出れば大概の議員が吹っ飛ぶというのはその通りである。この自民党というのはその時々の与党に置き換えても成立するだろう。また、野党の議員、特に現職の小選挙区選出議員についてはこれを辞職に追い込み補欠選挙が行われた場合、党内で抱えている落選中の議員が返り咲くことで議席数を増やすチャンスにもなるため、与党として一致団結して申し入れをするインセンティブは十分にあるといえる。

現に丸山穂高議員が選出されている大阪 19 区では自民党からは谷川とむ議員が出馬しており現在は比例復活で議席を得ている。仮に丸山議員が辞職した場合はその補欠選挙で谷川とむ議員も比例選出での議員を辞職し補

欠選挙に出馬する可能性というのは低くはない。

そうしたことを踏まえると、二階幹事長の言うように議員に辞職を申し入れるということについてはあまり前 例を作らないほうが良いのではないだろうか。

出演者:星浩、雨宮塔子、駒田健吾、宇内梨沙

武石浩明 (TBS 社会部長)、上原浩治 (元プロ野球選手)

検証テーマ:中国でスパイ行為の疑いで日本人に実刑判決、吹き始めた解散風、丸山穂高議員の発言

報道トピック一覧

- ・東京など今年一番の大雨に
- ・中国でスパイ行為の疑いで日本人に実刑判決
- ・裁判員制度のスタートから 10年
- ・性犯罪と刑法
- ・吹き始めた解散風
- ・丸山穂高議員の発言
- ・山形県の女医眼科医殺害事件
- ・2015年の寝屋川中1男女殺害事件で死刑確定
- ・投資家がモアハウス大学の卒業生の学生ローンを肩代わり
- ・上原浩治が引退後はじめての生出演
- · 23Today

東京など今年一番の大雨に

中国でスパイ行為の疑いで日本人に実刑判決

相次ぐ交通事故を受け政府が対策取りまとめへ

ニキ・ラウダ氏死去

ディズニーシーに新しいエリア

• 天気予報

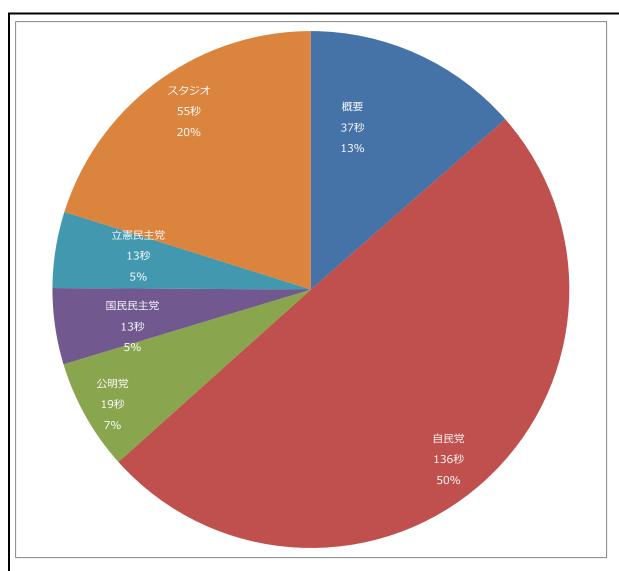
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

・中国でスパイ行為の疑いで日本人に実刑判決:結論→特に問題なし

2016年7月、スパイ行為に関わったとして中国北京で拘束された日中交流協会の理事長鈴木英司氏に対し懲役 六年と日本円にしておよそ80万円の財産を没収する実刑判決を言い渡した事がわかったとのこと、中国でこれ までにスパイ行為などを疑われ判決が出たのは鈴木氏で8人目で、今月に入り日本人4人に対し相次いで判決が 言い渡されているとのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は131秒で放送法上は特に問題 は見られなかった。

・吹き始めた解散風:結論→特に問題なし

衆議院の解散風が吹き始めていることとそれについて各党の受け止めについて取り上げられていた。このトピックに当てられた時間は273秒で、自民党、公明党、国民民主党、立憲民主党に焦点の当てられた場面と、スタジオでのやり取りに大別され、時間配分及び比率は以下の通りであった。



VTRでは以下に朱記したように取り上げられた。

ナレ「日本列島で強風が吹き上げる中、永田町でもにわかに解散風が吹き始めていました。」

原口一博(国民民主党国会対策委員長)「衆参ダブルであればしっかり受けて立って、一気に政権交代をする、そ ういうチャンスが来たんだな、と、野党側はそう受け止めています。」

"ナレ「ポスト安倍の一人、石破元幹事長も、今夜。」

コメンテーター「ずばり、解散、ありえると思われますか?」

石破茂「まぁ四割くらいはあるんでしょうな。」

コメンテーター「4割、微妙ですね。」

石破茂「そりゃ微妙な数字ですよ。」

コメンテーター「どういう感じですか?4割とは」

石破茂「そりゃ風速計があるわけじゃないんで、わかんないんですけどね、つまり 5 割よりは低い、でも二割三割よりは高い。っていう」"

"ナレ「波紋を呼んでいるのは機能のこの人の発言。」

二階俊博幹事長「ただ解散解散って言ってるだけでは何もなりません、近頃こんな風邪が吹きかけているように 思いますから、あらゆるときに備えて対応していきたい。」"

"ナレ「安倍総理が衆参ダブル選挙に踏み切るのではないかという見方が広がっています。解散風を吹かせているのは高止まりしている内閣支持率に加え、先週の菅官房長官の発言。」

記者「内閣不信任決議案が提出されるのが慣例になっている、衆院解散総選挙を行うというのは大義にあるかどうか、。」

菅義偉官房長官「まぁそれは当然なるんじゃないですか。」"

"ナレ「ただ、連立のパートナー公明党はダブル選挙に反対の立場です。」

山口那津男代表「いろいろと、マイナス面もある、ここは一喜一憂せずですね、まずは参議院の選挙の準備に集中したい。」"

"ナレ「では、衆議院を解散させた場合、大義となりうるものは何なのでしょうか。10月からの消費税増税についてで言房長官は。|

記者「7月の参議院選では消費税率の是非が争点となる可能性についてどのようにお考えでしょうか。」

菅官房長官「これまで申し上げたとおり消費税についてはリーマンショック級の出来事がない限りは本年 10 月 1 日より引き上げる予定です。」

ナレ「また麻生財務大臣は衆参ダブル選挙について」

記者「衆議院の解散の大義についてですけれどもそれにかかわらず消費増税は。」

麻生太郎「関係ないでしょ。」

ナレ「衆議院の解散と消費増税は関係ないとしました。」"

"ナレ「野党からは。」

福山哲郎(立憲民主党幹事長)「いよいよ解散の大義がなくなったので、大義を野党の不信任案に求めるしかない 状況なのかなというふうに思います。」"

"ナレ「一方、総理周辺からはこのような声も。」

首相周辺「解散に大義はいらないんじゃないの。」"

ナレ「安倍総理は解散に踏み切るのか、疑心暗鬼が広がっています。」

またスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"雨宮塔子「与党内でも様々な思惑があるようですね。」

星浩「そうですね、ちょっとじゃあ解散に向けたスタンスを見ていきましょうか。やっぱり公明党はですね、非常に熱心な支持者がいましてね、ダブル選挙になるとその支持者に負担がかかるというので反対してますよね。昔さんもまぁ公明党に配慮してやや慎重、一方麻生さんはですねここを逃すともう来年のオリンピックまでないぞ、と言ってまぁ解散を進言しているという感じですよね。二階さんは中立で安倍さんはその動きを見ているという状況だと思います。ただその安倍総理の周辺がね、大義はいらないんじゃないかっていうんですけど、大義はいるんですよ、なぜかっていうと数百億もお金をかけてやるわけですし、政治空白を作るわけですからね、で、国民の信を問うわけですから大義は必要なので、しっかり大義を明確に打ち出してやってもらいたいと思いますけれども今の所まだまだ神経戦という状況ですね。」"

自民党の受け止め方を取り上げたシーンがやや目立っていた。他方で、スタジオでも言及されていたように自

民党の内部でも解散への姿勢は一枚岩ではなく、様々なものがあるということを踏まえると、単純に自民党政治 家を多く取り上げていたからと言って直ちに放送法に反するというようなことはないと言えるだろう。

・丸山穂高議員の発言:結論→特に問題なし

丸山議員の発言を巡っての与野党の対応について取り上げられた。

VTRでは以下に朱記したように取り上げられていた。

菅原一秀(自民党議運筆頭理事)「戦争を持って取り返すんだっていうような発言はいくら言論の自由があるにせよ、断じて許すものではない。」

ナレ「与党が提出した譴責決議案では丸山議員の発言を常軌を逸した言動などと厳しく批判していますが出処進 退は自ら決すべきだとして猛省を促すにとどめています、今日の議院運営委員会の理事会で野党側は譴責決議案 では不十分だとして議員辞職勧告決議案を本会議で決議するよう求めましたが、与党側は問題発言で辞職勧告決 議を行ったことはないことなどを理由に反対しました。」

手塚仁雄(立憲民主党議運筆頭理事)「院としての姿勢をどう示せるのかということに尽きるのだと思うので。」 ナレ「結局、今日の理事会では結論が出ず、明後日審議されることになりました。一方、機能は国会に姿を見え せた丸山議員ですが今日の衆議院本会議は欠席しました。」

このトピックについて当てられた時間は93秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨 特になし

検証者所感

丸山議員の発言

自民党の菅原一秀衆院議員の「戦争を持って取り返すんだっていうような発言はいくら言論の自由があるにせよ、断じて許すものではない。」コメントが取り上げられていたが、そもそも丸山議員は北方領土の訪問団の団長に対して「戦争で取り戻すことに賛成か、反対か」と聞いた上で「戦争をしないとどうしようもなくないですか」と聞いただけであり、「戦争をもって取り返すのだ」とは報じられていない。

報じられている丸山議員の発言を読み解けば「戦争をしないとどうしようもない」のだから「北方領土は諦めましょう」という結論も十分に論理的には成立し得るのであって、そうした結論の可能性を排除して「戦争をもって取り返す」という意味のものだと決めつけての報道や認識が広がっていることは奇妙に感じる。

出演者:星浩、雨宮塔子、駒田健吾、宇内梨沙

検証テーマ

- ・米中対決の余波で日本の携帯大手がファーウェイ製スマホの発売延期を相次ぎ表明
- ・二階氏・小泉元首相ら夜会合で"解散"めぐる発言相次ぐ
- ・米軍輸送機にレーザー照射し逮捕の男 「狙ってやった」
- ・EU 議会選挙で「EU 離脱党」が躍進

報道トピック一覧

- ・元 KAT-TUN メンバー田口が大麻所持で逮捕
- ・米中対決の余波で日本の携帯大手がファーウェイ製スマホの発売延期を相次ぎ表明
- ・大英博物館にて日本の漫画の世界最大級の展示会開催 日本のレコード店には外国人訪日客が増加中
- ・老人ホーム入居者殺害事件
- ・皇后雅子さまが初の単独公務
- ・二階氏・小泉元首相ら夜会合で"解散"めぐる発言相次ぐ
- ・米軍輸送機にレーザー照射し逮捕の男 「狙ってやった」
- ・女医殺害で防犯カメラに不審な男
- ・EU 議会選挙で「EU 離脱党」が躍進
- スポーツ報道
- 23Today

元 KAT-TUN メンバー田口が大麻所持で逮捕

米中対決の余波で日本の携帯大手がファーウェイ製スマホの発売延期を相次ぎ表明

トランプ氏が訪問予定の護衛艦「かが」を政府関係者が下見

「アポ電事件」男3人を再逮捕 高齢夫婦宅で強盗か

全焼の住宅から男女3人の遺体 40代の兄と姉と妹か

• 天気予報

放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

・米中対決の余波で日本の携帯大手がファーウェイ製スマホの発売延期を相次ぎ表明:結論→特に問題なし NTTドコモ、KDDI、そしてソフトバンクの携帯大手3社は、中国の通信機器大手ファーウェイの製造するスマートフォンの新機種について、相次いで予約受付の停止や発売の延期を決め、ファーウェイへの逆風が日本でも強まっているとのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は439秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・二階氏・小泉元首相ら夜会合で"解散"めぐる発言相次ぐ:結論→特に問題なし

今夜、自民党の元重鎮らと二階幹事長が会合を持ったとのことが報じられた。会合については以下に朱記したように VTR で取り上げられていた。

二階俊博「消費税の問題を国民の皆さんに、これ以上、これでもかこれでもかってこすりつけてね、それで解散するというのは愚の骨頂ですよ」

ナレ「二階幹事長は今日講演で、消費税の増税延期を大義とした衆議院の解散は、愚の骨頂、と切り捨てました。 一方、大義がないのでは、との指摘には」

二階俊博「そんなもん大義は1日あったら作れますよ」

ナレ「その二階氏も出席した今夜の会合には、小泉元総理や山崎元自民党副総裁、武部元幹事長らが出席。解散 についても当然話題になったと言う事ですが、この人は」

記者「憲法改正を争点に衆参 W 選挙にうつべきだという意見も」

小泉純一郎「そんなことすべきじゃない。憲法問題を選挙の争点にしちゃいかん。それはみんな一致」 スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

雨宮塔子「小泉元総理や二階幹事長が集まっていますが、星さん、当然話題は解散総選挙」

星浩「そうですね、二階さんはね今日の朝ですね、公明党との会合では、参院選のために解散する事は無いと、いうことを言ってるんですよね。昼間は愚の骨頂発言があったし、夜は憲法を争点にするのは良くないという話になってまし、どうやら若干ですね、公明党に配慮してその慎重に傾きかけたようにも見えるんですけど、まあ二階さん変幻自在ですからね。おそらく6月の半ばぐらいに総理と二階さんはもうじっくりと解散について話し合う局面が来ると思いますので、そこが私はその解散の最終局面だと思いますね」

このトピックについて当てられた時間は125秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・米軍輸送機にレーザー照射し逮捕の男 「狙ってやった」: 結論→特に問題なし

今年2月、横田基地近くを訓練のため飛んでいたアメリカ軍の C130J 輸送機に対し、レーザー光を照射したとして、東京あきる野市の重川義則容疑者が逮捕されたとのこと、重川容疑者は福生市の商業施設の立体駐車場から緑色のレーザー光も何度も照射したとみられているとのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 43 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・EU 議会選挙で「EU 離脱党」が躍進:結論→特に問題なし

EU 議会選挙での躍進が予測されている EU 離脱党について VTR で以下に朱記したように取り上げられていた。

ナレ「今週月曜日、イングランド北部の街中で突然。待ち構えていた男がスーツ姿の男性にミルクシェイクをかけたのです。シェイクまみれとなったのは、選挙活動でこの地を訪れていた、EU離脱党のファラージ党首。憮然とした表情で立ち去りました」

ナレ「3年前にイギリスで行われた EU からの離脱の是非を問う国民投票では、離脱派の顔の1人として、キャンペーンを先導したファラージ氏。そのファラージ氏が先月本格始動させたのが、EU 離脱党です」

ナレ「23 日から始まる EU 議会選挙では、定数 751 の議席を 28 の加盟国から選出します。議席数は加盟国の人

口に比例して割り当てられ、イギリスは今回の選挙で 73 人の議員を選ぶことになっています。EU からの離脱を い掲げながら、EU 議会選挙に参加とは、なんだか理屈に合わない気がしますが」

記者「EUから離脱したいんですよね?」

ファラージ党首「ええ」

記者「ではなぜ EU 議会選挙に参加するのですか?」

ファラージ氏「もし参加しなかったら残留派だけが参加して何の反論もできなくなります。あなたのいうアイロニー (皮肉) はわかりますよ。でもやらねばなりません。絶対に」

記者「つまり EU 議席より選挙で意見を主張することが目的か?」

ファラージ氏「いいですか。我々も EU 議会でやるべきことをやりますよ。でも実はこの選挙で問われているのは EU ではなく民主主義です。国民投票で離脱が勝ち、政治家たちも離脱すると約束し、3月29日はイギリスが日本と同様独立国になる歴史的な日になるはずが、まだ離脱できていない。これは座視できません。反撃し、勝利します」

ナレ「イギリスの二大政党のうち、与党保守党は未だ離脱を実現できず、最大野党労働党は党内が残留と離脱で割れています。EU離脱党は離脱派の不満を吸い上げていて、EU議会選挙に向けた支持率は二大政党を大きく引き離しトップを走っています」

EU 離脱党の支持者「去年は労働党に入れました。でももう入れません」

ナレ「こうした空気は集会会場の中だけではありません」

烁場聖治「この街の人たちから聞こえてくるのは、日本もお手本にしようとしたはずの二大政党制の現状に対する戸惑い、戸惑いあるいは幻滅です」

ナレ「国民投票では多くの地区で離脱派が勝利したイングランド北部。背景には産業構造の転換の遅れからくる 経済の不振や、中央政府の緊縮財政への反発がありました。その声が3年も経つのに未だに中央に届いていない と、人々は感じています」

市民A「給料も公的手当もカットされて人々は困っています。(離脱決定で)良い方向に行くと思ったがそうは見えない」

市民B「EU離脱党に入れます。」

記者「どうして?」

市民B「政府にはうんざりだからです」

ナレ「地元の保守党幹部も匙を投げています」

記者「EU 議会選挙に向けてどんな活動を?」

バーナード・マギン (地元の保守党協会副議長)「何も活動する予定はありません。政府はこの選挙に参加しないと約束したのに、それを破ったんですから」

ナレ「マギンさんによれば、保守党も労働党も支持者を EU 離脱党に奪われているといいます」

ナレ「一方で、EU 離脱党はこの先の総選挙での国政進出を見据えています」

ファラージ党首「我々はこの国で平和的な政治革命を行うのです。それが必要なんです」

ナレ「イギリスの二大政党制は衰退していくのか。EU離脱党の、政治を永久に変えよう、とのスローガンは、 あながち絵空事とも言えないかもしれません」

またスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

雨宮塔子「EU 離脱を唱える政党が EU の議会選挙に参加する。この皮肉をファラージ党首も認めていますよね」 星浩「そうですね、まあ現在は EU にまだ入ってるわけですから、議会選挙の資格はあということで、EU の議会で離脱をアピールしようと言う作戦なんでしょうね。10 月末が一応締め切りになってますので、仮にそこで離脱が決まればイギリスの議席はなくなると言う事ですよね。ただ今度の EU 議会の選挙はですね、今は中道の勢力がどちらかというと多数派を占めているんですけども、イギリスとかそのフランス、ドイツで排外主義の勢力が増えてまして、そこがどんどん EU 議会でも議席を増やすんじゃないかと言われてまして、そうなってくると EU 全体の移民問題とか経済政策にも大きな影響が出てくるかもしれませんね」

このトピックについて当てられた時間は372秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・トランプ氏が訪問予定の護衛艦「かが」を政府関係者が下見:結論→特に問題なし 政府関係者は今日、海上自衛隊の横須賀基地を訪れアメリカのトランプ大統領が視察を予定している護衛艦 「かが」の受け入れ体制などを確認したこと、政府は安倍総理と共にトランプ大統領がかがに乗艦することで強 固な日米同盟を内外に示し、海洋進出を図る中国などを牽制したい考えであるとのことが報じられた。このトピックについて当てられた時間は27秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨 特になし

検証者所感

- ・二階氏・小泉元首相ら夜会合で"解散"めぐる発言相次ぐ
- 二階幹事長に小泉元首相、山崎元副総裁に武部元幹事長という組み合わせは郵政解散を思い出すようで大変懐かしさを感じる組み合わせだった。
- ・EU 議会選挙で「EU 離脱党」が躍進

スタジオでは排外主義勢力の増長ということが言及されていたが、今回の EU 離脱党は VTR を見る限りには排外主義とは少し異なるものであるように見えた。また、スタジオで言及されたフランスやドイツの排外主義については VTR では言及がなかったので、どういったものを念頭に置いているのかはわからなかった。ただ、単に EU からの離脱や国境管理の強化というのは直ちに排外主義というには安直に過ぎるように思える。

テレビ局: TBS 番組名: NEWS23 放送: 2019 年 5 月 23 日

出演者:【キャスター】駒田健吾、雨宮塔子、星浩、宇内梨沙

検証テーマ:丸山議員他にも問題行動、EU議会選挙、メイ首相窮地へ

パリで日韓外相会議、皇居で叙勲の親授式

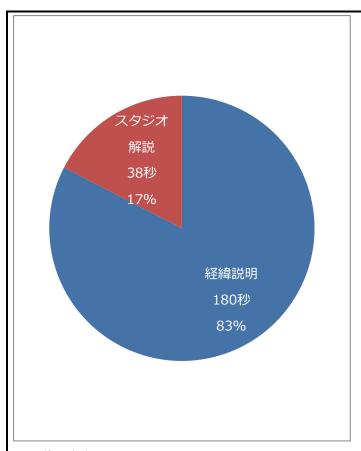
報道トピック一覧

- ・各地で真夏日
- ・元アイドルが大麻使用
- ・丸山議員他にも問題行動
- ・70 歳まで働く社会へ
- ・EU 議会選挙
- ・メイ首相窮地へ
- オーストラリアで謎の光
- ・「無期雇用」目前で雇い止め
- ・老人ホーム入居者殺害事件
- ・ゴーン被告が裁判所に
- ・仙台駐在所に手りゅう弾持ち込み
- ・パリで日韓外相会議
- スポーツ報道
- 23Today
 - 各地で真夏日
 - ・元アイドルが大麻使用
 - ・羽生九段が通算 1433 勝
 - ・新宿で男性が刺される
 - ・皇居で叙勲の親授式
- 天気予報

放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

・丸山議員他にも問題行動→結論:放送法第四条第一項二号に違反。

今回は、戦争発言で問題の渦中にある丸山議員が国後島に訪問中に様々な問題を起こしていたことが伝えられた。今トピックに充てられた報道時間は218秒で、経緯説明・スタジオ解説に焦点があてられる内容であった。 それぞれの時間配分は以下の通り。



報道の内容は以下の通り。

雨宮「戦争発言で、国会議員としての資質が問われている丸山穂高議員。ほかの問題行動が明らかになりました。」 宇内「丸山議員は国後島を訪問した際、女の子のいるお店に行きたいと夜間に外出しようとし、周囲に止められ ていました。」

丸山議員「私が辞めることで、逆に前例を作ってしまいかねないから絶対に辞めるわけにはいかなくなってしまっている。」

ナレーター「繰り返し議員辞職を否定している丸山穂高衆院議員。『戦争しないとどうしようもなくないですか。』 (丸山)『いや、戦争は必要ないです。』(訪問団団長)今月11日、ビザなし交流で訪れていた国後島で飛び出した戦争発言。この発言以外にも問題の行動を起こしていたことが明らかになりました。これは発言の直前に撮影されていたシーン。丸山議員の前のテーブルには酒の瓶や缶が並びます。向かいに座る男性は当時の様子をこう話します。」

高田喜博氏(訪問団メンバー)「ロシアのビールとかテーブルにあって、分けあってお酒を飲む中で、(丸山議員が)勝手に人のお酒を飲んでいた。私のお酒も飲まれちゃったし。」

ナレーター「さらに、卑猥な言葉も大声で連呼していたといいます。」

高田「これはあかんなと。事務局にすぐ連れて帰れと。」

ナレーター「そして、夜間の外出が禁止されているにも関わらず、女の子のいる店に行きたいと話していたという丸山議員。酩酊状態のまま何度も外に出ようと試みて、政府関係者に止められたということです。」

高田「丸山議員に外には出られませんという話をしたのに対して、自分は国会議員で不逮捕特権があるから大丈

夫だと。」

ナレーター「翌日、丸山議員は訪問団に謝罪しました。『制止されているのに大きな声で騒ぐ形でご迷惑かけたことを改めてお詫び申し上げます。すいませんでした。』この謝罪の一時間半後に視察した教会では。大きなあくびをする丸山議員の姿がありました。衆議院の議院運営委員会は事情を聴くため、丸山議員本人に明日の理事会への出席を求めました。しかし、丸山氏側は体調不良を理由に、出席は難しいと回答してきたということです。」雨宮「非常識な行動・発言のうえに丸山議員は議員の不逮捕特権まで口にしましたね。」

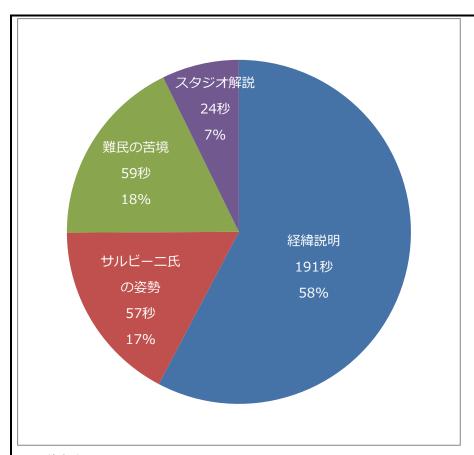
星「まぁ、不逮捕特権というのは言論弾圧とか政治弾圧につながるんじゃないかということで設けられた経緯があるんですけれども、こういう破廉恥な行動の議員を守るものではないんですよね。残念ながらね。それから、今回丸山議員は衆議院を代表してビザなし渡航をしているんですね。その意味は非常に重いと思うんですね。ですから、明日もし議院の運営委員会に出てくるなら、しっかり説明をしてそこで議員辞職をするという潔さを見せてもらいたいと思いますね。」

時間配分には大きな問題は見られなかったが、スタジオ解説における星キャスターの発言に問題が見られた。 星キャスターは「今回丸山議員は衆議院を代表してビザなし渡航をしているんですね。その意味は非常に重いと 思うんですね。ですから、明日もし議院の運営委員会に出てくるなら、しっかり説明をしてそこで議員辞職をす るという潔さを見せてもらいたいと思いますね。」と発言しているが、丸山議員は議員辞職するべきだと最後に述 べている。これは明らかに星キャスターの私見であると同時に、報道の範囲を超えた発言といえる。この発言は 公平性を欠くという意味で問題があると判断される。

今回は放送法第四条第一項二号「政治的に公平であること」に違反している。

・EU 議会選挙→結論:放送法第四条の見地から問題なし。

今回は、EU 議会選挙が始まったことが伝えられた。今回の選挙で躍進すると予想される各国の極右政党の中でもイタリアのサルビーニ氏に焦点があてられる形で報道された。今トピックに充てられた報道時間は331秒で、経緯説明・サルビーニ氏の姿勢・難民の苦境・スタジオ解説に焦点があてられる内容であった。それぞれの時間配分は以下の通り。



報道内容は以下の通り。

雨宮「EU、ヨーロッパ連合の議会選挙が 23 日始まりました。」

駒田「加盟 28 か国。およそ 4 億人の有権者が選ぶ直接選挙ですが、今回は移民排斥などを訴える極右政党の躍進が予想されています。一つのヨーロッパという EU の理念はどこに向かうのでしょうか。」

ナレーター「イタリア・ミラノの大聖堂前は熱気に包まれていました。『私たちの国を食い物にする移民はもうたくさんだ。』(ルペン党首)『イスラムはいらない。」(ウィルダース党首) EU 議会選挙を前に、11 か国の極右政党の代表らが集結。EU の移民受け入れ政策を批判し、自国の主権回復などを訴えました。今回の EU 議会選挙ではこうした『EU 懐疑派』が議席を増やすと見られています。その代表格が、ミラノの集会を呼びかけたイタリア極右政党『同盟』を率いるサルビーニ内相です。」

サルビーニ党首「私の移民対策のおかげでボートに乗ってきて、海で亡くなる人が減った。」

ナレーター「去年 6 月に連立政権入りしたサルビーニ氏は北アフリカの移民の玄関口になっていたシチリア島などでの上陸を拒否。その結果、イタリアに入る難民や移民は一年で 10 万人近く減りました。サルビーニ氏はアメリカのトランプ大統領に倣い、イタリア第一主義を唱え、熱狂的な支持を集めています。」

サルビーニ氏「日本のメディアか。この前安倍首相に会ったよ。私はトランプ大統領とアベノミクスを研究しているんだ。」

"ナレーター「サルビーニ氏率いる『同盟』は現在、最も高い支持率を得ています。」

地元住人「サルビーニ氏の政策に賛成です。移民は移民の国でサポートすべき。ここに来てほしくない。」" ナレーター「厳しい移民政策の煽りを受け、イタリア北西部のキャンプにはビザを持たない人たちが身を寄せて

います。これまで、内戦など人道的配慮で出されていた移民に対するビザも去年 12 月に発給や更新が停止されたのです。」

ベナンからの移民「サルビーニの政策のせいで移民がまるで悪者扱いされている。」

"ナレーター「さらに。」

レポーター「この坂の下がイタリアとフランスの国境になります。この国境を越えようとする移民が絶えないといいます。」"

ナレーター「イタリアに滞在できなくなった人々がフランスに向かうと。すぐに不法移民として捕らえられ、再びイタリアに戻されるのです。EUには最初に入国した国が難民申請や登録をするというルールがあり、サルビーニ氏の移民排斥政策で行き場を失った人たちが生まれています。」

サルビーニ氏「歴史的な大事なときが来た。EUによって長年占拠されてきたこの欧州大陸を開放するためにどんなことでもしなければならない。」

ナレーター「ヨーロッパの統合を進めてきた EU。その政策を審議、採決、最終的に承認するのが EU 議会です。 定数は 751 で、現在、親 EU 派の中道右派と中道左派の二大会派が過半数を占めていますが、世論調査では二大 会派が大きく議席を減らす一方で、EU 懐疑派が 3 割まで議席を増やすと見られています。」

庄司克宏所長(ジャン・モネ EU 研究センター)「今回の選挙はポピュリスト政党、欧州懐疑派政党が大きく票を伸ばして、団結するようになる。そういうチャンスとなって、EU の政策決定や立法にまで大きな影響を持つ、そういったターニングポイントになる可能性があると思います。」

ナレーター「平和と共存の理念が揺らぐ EU 議会選挙の結果は 26 日に判明します。」

雨宮「こうした極右政党の躍進で EU が築き上げてきた理念の存続が危ぶまれているということですが。」

星「そうですね。EU はこの半世紀、排外主義はやめましょう。保護主義はやめましょうということで知恵を絞ってきたわけですよね。今回、排外主義がどんどん台頭してきて、このまま EU の理念が崩壊していくのか、それとも踏みとどまるのか。そういう意味で非常に重要な局面に来ていると思いますね。」

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

・メイ首相窮地へ→結論:放送法第四条の見地から問題なし。

今回はイギリスのメイ首相がまもなく辞意表明をするという観測が報道された。今トピックに充てられた報道時間は55秒で経緯説明が主な内容であった。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

・パリで日韓外相会議→結論:放送法第四条の見地から問題なし。

今回はパリで河野外相と韓国の外相が会談を行ったことが伝えられた。河野外相から韓国の徴用工判決に関する報道官の発言に対する批判を行われたことが伝えられた。今トピックに充てられた報道時間は35秒で、経緯説明が主な内容であった。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

・皇居で叙勲の親授式→結論:放送法第四条の見地から問題なし。

今回は皇居・松の間で親授式が行われたことが伝えられた。今トピックに充てられた報道時間は 25 秒で、経
緯説明が主な内容であった。
今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。
最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし。
検証者所感
特になし。

テレビ局: TBS 番組名: NEWS23 放送日: 2019 年 5 月 2 日

出演者:星浩、雨宮塔子、駒田健吾、宇内梨沙

検証テーマ:丸山穂高衆院議員による問題発言、日米貿易交渉、月例経済報告、

首相主催の観桜行事に対する公費支出

報道トピック一覧

- 丸山穂高衆院議員、国会聴取に現れず
- ・トランプ大統領明日より来日、関税を巡る日米間の対立が懸案事項
- ・月例経済報告発表、「緩やかに回復している」、消費増税への布石か
- ・首相主催の観桜行事に対して予算を大きく上回る公費支出
- ・英メイ首相が辞意表明
- ・トランプ大統領、ファーウェイ社に対する制裁について交渉次第で緩和する可能性を示唆
- ・タイで振り込み詐欺を働いた日本人 15 人を逮捕
- ・週末、猛暑に異例の呼びかけ、5月の最高気温更新か
- スポーツ報道
- 23Today
 - ・丸山穂高衆院議員、国会聴取に現れず
 - ・トランプ大統領来日に伴い、各所で警備強化
 - ・PayPay を用いた詐欺を全国で初摘発
 - ・伊ヴェネツィアでバンクシー作品、環境問題を摘発
 - ・消費者庁、日本マクドナルドに対して景品表示法違反による課徴金を課す
- 天気予報

放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容

・丸山穂高衆院議員による問題発言:結論→特に問題なし

今回の報道は日本維新の会に所属していた丸山穂高衆院議員が本人の問題発言による国会聴取を欠席したことに対する関するであり、このトピックについて当てられた時間は172秒だった。

なお、今回は対立点や論点などは特に見られなかった。

・日米貿易交渉:結論→特に問題なし

今回の報道はトランプ大統領の訪日に際して、現在日米間で懸念事項となっている農産物および自動車等の工業製品に対する関税を巡る問題に関する報道であり、このトピックについて当てられた時間は502秒だった。

なお、今回は対立点や論点などは特に見られなかった。

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

雨宮キャスター「ところで日米の貿易交渉で、農産物に対する関税は引き下げられて、自動車などへの関税は 引き下げられないとしたら、これはアメリカのいいとこどりですよね。」

星キャスター「まずは牛肉ですが、安倍総理が参院選前に合意してくるのは困るということで9月になると。 自動車の方は、トランプ大統領は大統領選を控えているわけで引き下げるわけにはいかんとして、場合によって は数量規制までするとして、まさにいいところどりなんですよね。」

駒田キャスター「もしそこまでトランプ大統領に譲歩したとして、日本は得るものはあるのでしょうか」 星キャスター「安倍総理からすれば、拉致問題でトランプ大統領から北朝鮮に伝えてもらっていたりするので、 なかなか強く出られないといった事情はあるのでしょう。ただ、そもそも TPP は多国間でみんなで話し合って 関税を下げて透明にしていこうという話し合いをしてきたわけですが、トランプ大統領は勝手にそれを抜けて、 二国間で安全保障と絡めてやってこようとしているわけですね。ですから安倍総理は筋論として仮に牛肉の関税 を下げたいなら TPP に戻りなさいと言うべきだと思いますね」

・月例経済報告:結論→特に問題なし

今回の報道は、内閣府より発表された月例経済報告で「景気は緩やかに回復している」と示されたことに関する報道であり、このトピックについて当てられた時間は306秒だった。

なお、今回は対立点や論点などは特に見られなかった。

・首相主催の観桜行事に対する公費支出:結論→特に問題なし

今回の報道は、首相主催の観桜行事「桜を見る会」への公費支出が当初計上の予算額を大きく超過していることに関する報道であり、このトピックについて当てられた時間は238秒だった。

なお、今回は対立点や論点などは特に見られなかった。

国会論戦で立憲民主党の初鹿明博衆院議員(比例東京ブロック、東京 16 区)からの質疑については以下に朱記したやり取りが VTR で取り上げられていた。

初鹿衆院議員「この予算の計上の仕方は明らかにおかしいと思うのですよね」

初鹿衆院議員「(支出額が) 平成 30 年度は 5200 万円を超えているように、予算額からすると 3 倍になっている」

初鹿衆院議員「そもそも予算の範囲内で事業を行うべきだと思います。これ不適切だと思いませんか」 井野靖久内閣府大臣官房長「その時々の情勢を踏まえ、必要な支出を行っており、結果的に予算額を上回る経 費が掛かっているところです。」

初鹿衆院議員「予算額を少なく見積もっている。少なく見せかけるように毎年同じ金額を出して、実際にはわからないようにどんどん増やしていったということではないでしょうか。これはやっぱり是正してないといけないと思いますが」

また、スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

雨宮キャスター「予算の範囲内かどうかという前に、そもそも公費でこういう会って開けるんですか。」

星キャスター「60年ほど前から続いているそうですが、私は30年ほど前中曽根総理の番記者として取材をし、 その後数回行っているのですが、当初は数千人規模、それも東京にいる外交官や有識者が多かったように思えま すね。それがどんどん増えていき今年は1万8000人ですか、どうも見ている限り総理の地元の支援者や芸能人

が増えてきたように思いますね。予算の3倍にものぼる事業が果たして良いのかというのもありますし、有識者
と懇談するという趣旨からもずれていると思いますね、税金ですから早急に見直すべきだと思いますね。」
最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし
検証者所感
特になし